

令和6年度地域づくり事業実績報告

【令和6年度（3年目）】

団体名	高久第6自治会	代表者	大森 正広
事業名	高久第6自治会公民館事業	事業費	1,045,051
		交付金	400,000

（１）地域の現状と課題
人口減少や高齢化により、住民の相互扶助的な活動が難しくなっている地区が増加しているため、地域間の繋がりの希薄化に加え、地域での支え合いが難しくなっている。地域住民が気軽に集える場を設け、地域の結びつきを強化する必要がある。

（２）事業目的

- ・地域の方が気楽に集える場所を作り、地域の繋がりの再構築する。
- ・地域の防災拠点となる。

（３）事業概要

◇令和6年度開館日数：295日

- ・土日は子どもの居場所【にじいろの部屋】としても開放。
- ・リニューアル記念（5/12）、開館2周年記念（7/28）、花火鑑賞会（8/3）、秋祭り（11/17）等のイベントを実施。
- ・1年を通して、食堂（122日）、オレンジカフェ（48日）、ケアラースカフェ（12日）、健康麻雀（47日）、ヨガ・気功（72日）、各種講座、他を行っている。
- ・自主防災会防災訓練を11月17日に実施。
- ・子どもや独居高齢者の方に無料食事券（寄り添いチケット）を配布。
- ・協力団体が月1回くらしの保健室を運営。



◆事業の成果や効果◆

高久第6自治会公民館事業を通じて、地域の連携が深まりつつあり、新高久、筒地、岡室、西愛宕の地区間交流も増え、自治体が一体化しつつある。オレンジカフェ、ケアラースカフェ、健康麻雀教室、気功など高齢者が集う催しの参加者が増えてきている。子どもを対象に土日の開放日や各種イベントを行い、多くの方に楽しんでもらっている。子育て中の方には、子育てお話し会を毎月継続して行っており、不安解消に繋げている。

一方で、月に1回開催しているくらしの保健室は認知度が低く利用者も少ない。また、子どもや独居高齢者に無料食事券（よりそいチケット）を配付しているが、寄付で運営しているため資金不足となっている。

令和6年度地域づくり事業実績報告

【令和6年度（2年目）】

団体名	那須クラシック音楽祭実行委員会	代表者	矢野 晴子
事業名	第5回那須クラシック音楽祭コンサート&アカデミー	事業費	3,574,402
		交付金	600,000

（１）地域の現状と課題
ロイヤルリゾート那須というブランド価値が徹底されていなく、その価値に見合う芸術文化への取り組みが少ない。また、住民の芸術文化への意識が低く豊かな情操教育による世界的に通用する人材が育っていない。

（２）事業目的
那須クラシック音楽祭の開催で、ロイヤルリゾートとしてのブランディングの確立、及び那須の芸術文化的価値向上を目指す。
また、町内の中学生など子供達がアカデミーに参加することにより地域一体型のコミュニケーションを形成する。

（３）事業概要
国内外の著名な音楽家によるクラシックコンサート（大小ホール、イベントスペース、宿泊施設）等でバラエティに富んだコンサートイベントを開催することで、県内はもとより県外から那須へ人の流れがあることにより関係人口の増加を図る。また子供たちに対して音楽教室の開催やワークショップを行い情操を豊かにする。

【実施事業】
・9/4「ソプラノ（吉田秀美）とピアノ（大吉惇平）のコンサート」@那須町・那須オルゴール美術館
・9/14「チェロ（金子鈴太郎）とピアノ（桑生美千子）のタベ」@那須塩原市・GUNEI三島ホール
・9/16「吹奏楽&第6回弦楽亭室内オーケストラコンサート～吹奏楽とオーケストラの共演～」@那須町・文化センター
・9/21「須川展也×小柳美奈子コンサート」@那須町・弦楽亭
・9/23「戸澤哲夫ヴァイオリンソナタシリーズNo.8」@那須町・弦楽亭
・9/28「リコーダー（YUKI-柴本幸）とピアノ（雪本郷子）コンサート」@那須町・石の美術館
・9/29「N響メンバーによる室内楽コンサート シューベルト：ピアノ五重奏曲『鱒（ます）』」@那須町・弦楽亭
その他、イベントスペースや宿泊施設、病院等でもコンサートを実施。



◆事業の成果や効果◆

第5回那須クラシック音楽祭開催により、多くの方々が、ロイヤルリゾート地・那須を盛り上げていこうとしていることを肌で感じ取ることができた。

中高生を中心に開催した吹奏楽アカデミーでは、プロの講師の指導により技術面芸術面の向上が見られ、これからを担う若者たちの大いなる刺激となった様子であった。

ストリートミュージックでは、クラシック音楽を愛するたくさんの《街の音楽家たち》が活動領域を広げ、今後の活動の励み、期待となった。

各施設での協賛コンサートではたくさんの人々が集まり、施設との連携で活性化できたのではと感じた。特に病院でのコンサートは今後も続けてほしいという声が多く寄せられ、当団体の活動が広がりを見せている気配を感じている。

これらを総合的に見渡すと、町全体が活気にあふれ、芸術文化的な要素が少しずつ浸透しているのではないかと感じている。